



熊本むさしワイズメンズクラブ会報

15~16 むさしクラブ会長主題

リーダーシップのバトンをつなぐ Hand to hand, the baton of leadership.

Chartered 1997

3

Bulletin No.224
Mar.2016

◎国際会長 Wichian Boonmapajorn (タイ)

主題：(信念のあるミッション) "Mission with Faith"

スローガン：恵みを数えよう "Count Your Blessing"

◎アジア地域会長 Edward K.W. Ong (シンガーポール)

主題：愛をもって奉仕をしよう "Through Love Serve"

スローガン：まず自分から始めよう "Let it Begin with Me."

◎西日本区理事 遠藤通寛 (大阪泉北)

主題：あなたならできる！きっとできる "You can do it! Yes, you can!"

副題：生きる しなやかに さわやかに "Live flexibly and refreshingly"

◎九州部部長 五嶋義行 (阿蘇)

主題：九州から輝くワイズダム

■事務局 熊本むさし YMCA 〒861-1112 熊本県合志市幾久富 1899-1399 TEL096-248-6334 Fax096-248-6354

3月例会のご案内

日時 3月3日 (木)

PM19:00~21:00

会場 ホテル日航熊本

司会 南部浩美ワイズ

- | | |
|---------------------|------|
| 1 開会宣言・点鐘 | 米村会長 |
| 2 ワイズソング「いざたて」 | 全 員 |
| 3 会長挨拶 | 米村会長 |
| 4 ゲストビジター紹介 | |
| 5 ハッピーバースデー・アニバーサリー | |
| 6 食前感謝 | |
| 7 食事 | |
| 8 諸報告 | |
| 9 卓話 カンボジアミッションツアー | 報告会 |
| ・ゴン太リーダー | |
| ・しらたまりーダー | |
| ・相馬職員 | |
| 10 なごりはつきねど | 全 員 |
| 11 閉会点鐘 | 米村会長 |

《今月の聖句》

『若者をその道にふさわしく教育せよ。そ
うすれば、年老いても、それから離れない。』

箴言（しんげん）22章6節

私が経済的にも厳しく子育てや家事に時間を割
かれても YMCA にコミットして活動する理由は、
この聖書箇所に触れそれを実行している方々に出会
ったからです。田上さんをはじめとして、ワイ
ズの多くの先輩方や仲間たちが私に様々な場と機
会を与えてくださったので、人生の困難にも立ち
向かうことができて今も理想をもって頑張れるき
っかけが与えられました。ですから今度は私が若
者と関わり、育てるごとに携わっていきます。

米村謙一

【ハッピーバースデー】

3/ 2 合志邦博メン

3/26 土井尚典メン

2/16 吉井秀広メ

【ハッピーアニバーサリー】

岩切御夫妻

2月例会の記録（定例会・企画例会）

出席総数	17名	ゲスト	1名
在籍会員	21名	ビジター	1名
(定例会)	11名	メネット	4名
(企画例会)	5名	コメット	1名
(ハイヤップ)	1名	定例会出席率	80.9%

会長通信



三寒四温の季節で体調を崩しやすい季節でもあり、インフルエンザも猛威を振るっているようですがいかがお過ごしでしょうか？先月は皆さんのお祈りとお支えの中でむさし YMCA として 4 度目、個人的には 3 度目のカンボジア訪問となりました。とても有意義な訪問となりましたが、その中身はユース参加者の報告に出番を譲りたいと思います。今回のユース参加者には西日本区からの Y サ・ユース資金が活用されています。彼らの人生にとって大変意味のある体験と機会を提供することができたことはワイスメンズクラブのおおきな存在意義を確認できるものもありました。私自身も今回訪問の企画・調整・実行・振り返りを通して、もっとむさし YMCA の現場で若者たちや職員たちと交流して、語り合って、協力し合う必要制を強く感じました。「事件は会議室で起こっているのではない、現場で起こってるんだ」というドラマのセリフを思い出しました。



副島さんと今村さん



当日のカレーはこれ！

1月企画例会報告

「報告事項」

- 1、2月 TOF 例会報告
- 2、YMCA 報告
- 3、その他

「協議事項」

- 1、3月定例会について
- 2、4月定例会について
 宅話者候補：大茂竜二さん
- 3、5月以降の定例会について
 - 5月(仮)喜笑楽例会
 - 6月(仮)ジャズライブ例会 in フェリシア
- 4、3/20(日) チャリティ駅伝について
 バザー出店は無し
- 5、熊本YMCA 大会について
 5/27(金)～5/29(日)
 実行委員：米村会長
- 6、西日本区大会について 6/25(土)～
6/26(日) in 大阪
 参加者：米村会長、田上メン、田上メネット
- 7、20周年記念例会について
 2017/1/7(土)予定 場所：日航ホテル
- 8、来期の体制について
 次期会長：来海ワイス
 20周年実行委員長：米村ワイス

2月定例会報告

南部浩美

今月は Time of fast→略して TOF 例会の月でした。

会長挨拶で米村ワイスは、「TOF はキリスト教の文化の一つであり、断食の時として、食事を摂らないか、いつもより食事を質素にすることで、その分を献金としてささげます。」という意味での例会です。と話して下さり、また2月始めにはカンボジア訪問されており、むさしワイス & YMCA はカンボジアを支える立場にあります。支援(上から目線)ではなく、お互いに協力をする双赢の関係でやっていくようにしたいとお話を頂きました。3月4月の定例会のカンボジアミッションの報告が楽しみになりました！

また、吉井ワイスもお誕生日祝の記に一言コメントを……とお願いされると、娘さんとポーランド旅行されアウシュビツ等に行かれた事などを話して下さいました。

そして、今月のゲストは MK5 プロジェクトという活動をしておられる、熊本市で美容室の経営をされている今村巨機さんと、共に活動しておられる副島さんという方にお越し頂き、宅話は今村さんにして頂きました。

MK5 とは、朝5時から街を綺麗にする！という事の略で、5時に美容室 DAIDAI に集まり、ラジオ体操してから近所をランニングして、目的地までたどり着いたら帰りはゴミ袋を取りだし、歩いてゴミを拾いながら帰ってくると言う活動です。最後にはいつも、変顔で写真をパチリ！それを Facebook にも毎回アップしておられます。内容は簡単です

が、とても他の人がやり得ない事を実践しておられる団体でした。しかも週に2回というペースでの活動が続いていることにとても尊敬を覚えました。誰でも参加できるという事で私も参加してみたいな~と思いました。

今村さんは、少年の頃はとても悪ガキだったそうで、職に付くのも難しいのでは?という状況の中、父親が一緒に頭を下してくれ、美容室に勤める事ができるようになった事、働く中でうまく行かなかった話等々、引き込まれるように聞き、いつもメモを取りながら話を聞く私も手が止まっていました。

MK5の活動は、今では DAIDAI カフェ、DAIDAI バー、DAIDAI マルシェなど、色んな人が集まって、料理教室をしたり、自己 PR を活かしたりと沢山の人を巻き込んで楽しみを提供、共有できる場を作っています。

最近では、おじい様より蘇陽町に土地を頂いたそうで、そこにも人が集まる場を作りたいとこれからの夢が膨らんでいる事を明かして下さり、これから展望がますます楽しみだなと思わせてもらいました。

一皿のカレーライスが、とても美味しくなった、定例会でした☆

熊本城マラソンを走る

田上 正

2月21日、朝から晴れ渡り風は少し冷たいが絶好のマラソン日和だ。カうどんを食べ着替えて、スタート地点近くの上通りまで家人に送ってもらった。アーケード街を歩いていると、ウォーミングアップ中のサッカー部の後輩たちに声をかけてもらった。「目標は6時間半以内での完走だよ・・・。」と謙虚に話した。(その通りになつたが) スタートDブロックは熊本市役所の正面で、放送局のカメラのクルーが5,6階あたりに陣取っていた。スタートして5分ほどでスタート地点を通過した。招待選手のワイナイナ選手は最後尾からスタートしたようだが、3km付近で抜かれてしまった。てれっとウルトラマラソンクラブの正木弟さんから声をかけられた。2年前はしばらく並走できたが、今回はお先にどうぞ。2014年にもらった熊本の幼稚園の園児たちが絵を描いてくれたウインドブレーカー(ポリ袋で作成)を着ていたら、実際にその時に指導しておられた方から話しかけられた。着ていたいだと感激されていた。9km地点には、ワイズの岩本さんご夫妻、水元さん、前田さんたちがエイドをしながら応援。昨年に引き続いてトイレを拝借した。大橋を下ると、オレンジのてれっとウルトラマラソンクラブのぼりが見えた。田畠さんたちが応援してくれた!元気をもらった。白藤の手前でサキソフォーンを演奏し応援してくれている方がおられた。川尻を抜けて飽田、孫代のほうに向かうと、大漁旗が風を受けて翻っている。熊本新港に出て西に向かうと強い向かい風。ウインドブレーカーが体温低下を防いでくれた。熊本西高の和太鼓クラブの演奏が気持ちを鼓舞してくれた。34km付近で大先輩の出田先生と会った。先生は喜寿を迎える。3年ほど膝を故障しランから遠ざかっておられたが、再びチャレンジされたと言う。頭が下がる。一番辛かったここから40kmまで並走しながらおしゃべりをしていた。新町に入ってお知り合いの方々から声をかけられ引っかかるので先に進んだ。熊本YMCA横の子ども文化会館前に、家人と娘母子が応援にしてくれていた。丁度近くの駐車場が空いて車をタイミングよく停めることができたと言う。力をもらい、残り1kmを歩かず走った。ゴール前の演奏も嬉しい。ゴール、6時間30分(ネットで6時間25分)だった。予想通りだが、一ヶ月後の種子島ロケットマラソンの制限時間は6時間だ。娘に家まで送ってもらった。ゆっくり風呂に入り、皆で焼き肉をして完走を祝った。19:55の飛行機で羽田へ。ここから病院に行ってCacer Boardの準備や書類の整理をしていたら、最終電車の時間がとっくに過ぎてしまった。病院からタクシーで帰って爆睡していた。



走る前か後か 余裕たっぷりの表情



ご家族の声援を受けて



岩本次期理事も沿道で声援

むさしYMCA通信

連絡主事 大宅 登貴子

地中いる虫たちが這い出てくると言われる「啓蟄（けいちつ）」ももうすぐですね。（3月5日）今年はこの暖かさで、実際はもっと早く虫が出てくると思います。メネットのみなさんがプールの前の花壇に植えられたチューリップも満開になるまでもう少しですね。慌ただしい年度末を癒してくれることでしょう。



むさしYMCA ピンクシャツデー 2月18日（木）～24（水） 世界的いじめ反対運動

-イジメのない世界をめざそう 2016 -

カナダから始まったこの運動も、今では70ヶ国以上でいじめに対する活動が行われています。むさしYMCAのみんなも、いじめをやめるためにどうしたらいいか、一生懸命考え、たくさんのメッセージが寄せられました。

（写真は1階ロビーと2階廊下にはられたメッセージ）



むさしYMCA 会員交流会 3月5日（土）

むさしYMCAでは、様々なプログラムや地域活動をおこなっておりますが、今後更により良いプログラムの提供と、地域に根差した活動をおこなっていく為に、会員交流会を実施いたします。むさしYMCAに集う会員及び保護者との意見交換、交流を通してむさしYMCAの運営の参考とともに将来計画、プログラム計画、施設改修の参考にさせていただきます。

日 時 2016年3月5日（土）18:30～20:30

会 場 むさしYMCA 2階レクリエーションホール

特別無料体験会



特別無料 体験会

はじめてを、
はじめよう。

3/6(日) 20(日) 4/2(土) 29(祝)

WEB限定受付

【詳しくはこちらをご覧ください↓】

<http://www.kumamoto-ymca.or.jp/sports/15479.html>

こことからだの元気のために。この春から、お子さまの健康づくりのためにスポーツを始めたいとお考えの方、チャレンジする気持ちを育むため新しいことに取り組んでほしいとお考えの方に、「特別無料体験会」を行います。水泳、体操、サッカーの60分のグループレッスンの体験ができます。

黒川保育園 献堂式 3月22日（火）

社会福祉法人熊本YMCA 福祉会の黒川保育園が移転し、300坪の新園舎が完成します。3月22日（火）献堂式が行われます。

今後の予定

- 3/3(木) 3月定例会
- 3/6(日) 九州部評議会、YYYフォーラム
- 3/9(水) 熊本連絡会議
- 3/12(土)～13(日) 次期会長主査研修会
- 3/18(金) 企画例会
- 3/20(日) チャリティ駅伝
- 4/7(木) 4月定例会
- 4/15(金) 企画例会
- 4/17(日) 養生園祭（古着バザー等）

編集後記

吉岡光憲

梅の花が咲きチューリップの芽がどんどん大きくなってきてすっかり気分は春です！母校の卒業式に参加して式辞、祝辞、送辞、答辞に全身を傾けて聞き入ってしまった。自身の時は注意して聞いていたかったのが本当に惜しかったと後悔するほど素晴らしい送る言葉の数々ではあった。混沌の世界に船出する若人がいい出会いに恵まれますように！